

癌化学療法輸液約束処方 非ホジキンリンパ腫

癌種 悪性リンパ腫
 低悪性度非ホジキンリンパ腫、マントル細胞リンパ腫

レジメン名 NHL3 R-B

薬品名(商品名)	一般名	略号	標準投与量	投与経路	投与日	投与時間	1クール期間
リツキサン	リツキシマブ	R	375mg/m ²	div	DAY1	下記参照	28日間
トリアキシン	ベンダムスチン		90 mg/m ²	div	DAY1、2	60分	

R-B【DAY 1】

- ① NS 50ml + グラニセトロン1A / 15分
- ② NS 250ml + トリアキシン mg / 60分
 (注射用蒸留水100ml: トリアキシン溶解用)
- ③ NS 50ml / 全開
- ④ NS 50ml + ポララミン 1A + ソルコーテフ 100mg / 15分
 ☆別々のシリンジで混注
- ⑤ NS 500ml + リツキサン mg /100ml/hrから開始
 投与速度: 30分毎に 100ml ずつ上げる(200ml/hr → 300ml/hr → 400ml/hr)
- ⑥ NS 50ml / 全開

R-B【DAY 2】

- ① NS 50ml + ポララミン 1A + ソルコーテフ 100mg / 15分
 ☆別々のシリンジで混注
- ② NS 50ml + グラニセトロン1A / 15分
- ③ NS 250ml + トリアキシン mg / 60分
 (注射用蒸留水100ml: トリアキシン溶解用)
- ④ NS 50ml / 全開

< 備考 >

- ① トリアキシンは1V/蒸留水40mlで溶解(閉鎖式器具使用)
- ② トリアキシンは調製後3時間以内に投与すること。
- ③ 炎症性抗がん剤(血管外露出、静脈炎、疼痛に注意)
- ④ 化療前に HBsAg, HBcAb, HBcAb 原則確認。(抗体陽性症例は投与中、投与終了後12カ月はHBVDNAをモニタリング)
- ⑤ ヘルペス、带状疱疹、ニューモテリス肺炎対策:【予防投与】ST合剤1錠1×、アシクロビル1錠1×
- ⑥ 治療前に歯科で歯肉炎チェック
- ⑦ 遅発性吐き気が出やすい(→イメンド、アロキシ使用)
- ⑧ リツキサン投与時は infusion reaction に注意(投与速度とIR発現頻度は相関する)。投与再開時は 投与速度を半分以下に下げる。

H26.11.14 作成